

ゴミについて、職場体験活動から学んだこと

1 自治体名
山口県

2 発表者名
永野伸樹 (NAGANO Nobuki)、藤原涼 (FUJIWARA Ryou)
(山口県立下関中央工業高等学校)

3 活動名
エコリーダーズスクール

4 活動期間
平成23年11月9日～11月11日 3日間

5 活動場所
山口県下関市綾羅木周辺の海岸 等

6 活動参加人数
4名

7 活動をはじめた経緯
エコリーダーズスクール活動の一環として職場体験(市役所環境部の協力の下)の中から船や海に関する活動を実施

8 発表要旨
(1) 活動スケジュール

	1日目	2日目	3日目
午前	浄化槽の仕組み	工場でゴミの分別	ゴミ回収作業
午後	海岸で漂着物調査	市役所で業務体験	ゴミ回収作業

(2) 感想

- ・海水浴場なのにゴミが沢山あるということが印象的
- ・漂着ゴミには危険なゴミ等も多く、みんながゴミ処理をきちんとすればこのような事にはならないはず
- ・ゴミの仕分けは困難で、重労働
- ・誰かがやらないと、みんなで協力しないと、うまくいかない問題
- ・多くの方の活動の中で、私達の生活がある

(3) 今後の目標

- ・海の環境を守る為の技術などを勉強したい
- ・多くのボランティア活動に積極的に参加したい

